投 稿 規 定

令和 4 年 4 月 20 日改訂
平成 25 年 10 月 17 日改訂

はじめに

人体を対象とする研究では「ヘルシンキ宣言[1]（世界医師会 1964 年 6 月発行，2024 年 10 月改訂）」や「遺伝子治療等臨床研究に関する指針[2]（厚生労働省平成 31 年 2 月発行，令和 4 年 3 月改正）」で示されたように科学的および倫理的規範を遵守したものでなければなりません．動物を用いた研究では「動物の愛護及び管理に関する法律[3]（昭和 48 年 10 月法律第 105 号，令和 7 年 6 月法律第 68 号改正）」や「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準[4]（平成 18 年 4 月環境省告示，平成 25 年改正）」などに配慮する必要があります．本誌に掲載する研究では，これらの宣言，法律，告示などの基準に準じることが求められます．

1．投稿者の資格

著者ならびに共著者は日本音声言語医学会正会員・学生会員に限ります．ただし，編集委員会において承認された場合はこの限りではありません．

2．著作権

附 1 の形式で著作権に関する誓約書を作成してください．掲載後の図表を含む原稿の著作権は日本音声言語医学会に帰属します．

3．利益相反および公的研究費

1）附 2 の形式で利益相反申告書を作成してください．

2）原稿本文の最後に利益相反関係について記載してください．

記載例

利益相反自己申告：申告すべきものなし．

利益相反自己申告：本研究は○○から資金提供を受けた．
：本研究は○○から実験装置の貸与を受けた．
：著者○○は○○株式会社から資金援助を受けた．
：著者○○は○○株式会社の顧問である．

3）本研究を遂行するにあたり公的研究費を使用した場合は原稿本文の最後にその旨を記載してください．

記載例

本研究は，日本学術振興会科学研究費，平成○年–平成○年基盤研究（B），課題番号○○，研究課題名○○，代表者○○，の資金を用いて遂行した．

4．原稿種別

1）原稿は未発表のものに限ります．

2）原稿は和文あるいは英文とし，種別は原著，総説，症例，短報とします．

英文原稿の場合は編集委員会が定める校閲を経るものとし，校閲料を申し受けます．

3）原稿枚数は図表を含めて，原著，総説，症例は刷り上がり 6 頁以内，短報は刷り上がり 3 頁以内です．

刷り上がり 1 頁は和文の場合は約 2,000 字，英文の場合は約 650 語に相当します．図表は約 400 字に相当します．

やむを得ず規定枚数を超過する場合は，超過分費用として 1 頁あたり 10,000 円を申し受けます．

4）急載を希望される場合は，原稿の第 1 頁にその旨を朱書してください．その場合には印刷費全額を負担していただきます．

5．原稿作成要項

1）原稿はワード文書形式あるいはテキストファイルを用いてください．

図（写真）は PowerPoint あるいは JPEG 形式を用いてください．プリントした写真を提出する場合はキャビネ板サイズにしてください．

表はワード文書形式あるいはエクセルファイルを用いてください．

2）記述は新かなづかいで常用漢字を用い，物理単位は CGS 単位を用いてください．

3）日本語で表現することのできる用語はできるだけ日本語を用いてください．

4）外国人名，疾患名，薬品名，地名などは原語あるいは英語を用いてください．

5）略語は初出時に「フルスペル（略語）」と記

Presented by Medical*Online

載してください.

6）原著の場合は，研究背景や研究目的，仮説あるいは予想される結果，研究方法，結果，考察，結語などを簡潔にわかりやすく記載してください.

7）総説の場合は，関連する文献を引用・評価し，EBM に基づいて記載してください.

8）症例の場合は，症例を提示する目的や効果，症例提示，考察，結語などを簡潔にわかりやすく記載してください.

9）短報の場合は原著に準じますが，さらに簡潔にまとめてください.

10）論文要旨は和文の場合は 400 字以内，英文の場合は 250 語以内でまとめてください.

11）文献は引用順に番号を付け，本文引用部位に番号を上付き片括弧でくくって示してください．文献の書き方は後述の記載例に従ってください.

12）図は引用順に番号を付け，図の欄外に図番号を明記してください.

組織写真他の上下左右が明らかでないものは欄外に上下左右がわかるように明記してください.

図（写真）のカラー掲載を希望する場合には図の欄外にその旨を明記してください．カラー印刷代は著者負担とします．尚，本誌が登録している J-STAGE データベースには無料でカラー掲載が可能です.

13）表は引用順に番号を付けてください.

14）図表の説明文は図表とは別の頁に番号順に記載してください.

15）文献記載例

雑誌の場合

著者名（3 名まで明記し，それ以上は「他」または「et al」を用いて省略する）：題名，雑誌名（略名，欧文誌では Index Medicus に準ずる），巻：通巻頁，西暦年次.

（和文例）石毛美代子，村野恵美，熊田政信，他：外転型痙攣性発声障害に対する音声治療．音声言語医学，44：172-177，2003.

（欧文例）Tamura E, Kitahara S, Kohno N, et al: Use of freeze-dried autologous fascia to augment the vocal fold: An experimental study in dogs. Acta Otolaryngol, 122: 537-540, 2002.

著書の場合

著者名（3 名まで明記し，それ以上は「他」または「et al」を用いて省略する）：題名．書籍名（編集者名），発行社名，発行地，頁，西暦年次.

（和文例）新美成二：治療―保存的療法―．喉頭麻痺―基礎と臨床―（廣瀬　肇，他編），文光堂，東京，156-159 頁，1992.

（欧文例）Makiyama K, Kametani R, Shimazaki N, et al: Neoglottis in case of elephant type voice reconstruction. Bronchology and Bronchoesophagology: State of Art（edited by Yoshimura H and Kida A）, Elsevier Science BV, Holland, pp 700-702, 2001.

16）原稿の最後に利益相反に関して記載してください．公的研究費を使用した場合はその旨を記載してください.

6．送付原稿

以下の 1）タイトルページから 6）図表説明頁に通しで原稿右上に頁番号を付けてください.

1）第 1 頁，タイトルページ

論文種別（原著，総説，症例，あるいは短報），論文題名，著者および全共著者の姓名，所属，連絡先所在地・電話番号，メールアドレスを明記してください．著者名にはふりがなを付けてください.

別刷の必要部数を明記してください.

国内から英文原稿を投稿する場合には，著者および全共著者の姓名，所属，連絡先所在地などの和文表記を記載してください.

2）第 2 頁，論文要旨

和文原稿では 400 字以内，英文原稿では 250 語以内の論文要旨の後に 3 語から 5 語の key words を和文と英文で記載してください.

尚，英語の論文にも和文要旨を付けてください.

3）第 3 頁，英文タイトル・抄録

論文題名，著者名，共著者名，所属名，所属所在地の英文表記を記載してください.

論文要旨を英訳したものを記載してください．尚，英文抄録は編集委員会が定める校閲を経るものとし，校閲料を申し受けます．英文原稿を投稿の場合はこの頁は必要ありません.

4）第 4 頁以降，原稿本文

1 文字 12 ポイントのサイズ，1 頁は 36 行以下で作成してください.

5）文献頁

文献を掲載順に番号を振って記載してください.

Presented by Medical*Online

6）図表説明頁
図表の説明を番号順に記載してください.
7）表
表を番号順に改頁して添付してください.
8）図
図を番号順に改頁して添付してください.
9）誓約書
著者および共著者の署名入り誓約書を添付してください.
10）利益相反申告書
著者および共著者の利益相反申告書を添付してください.

7．掲載料金・別刷
1）原著，総説，症例は刷り上がり6頁以内，短報は刷り上がり3頁以内であれば掲載料金は無料です．この枚数を超えた場合は1頁あたり10,000円の超過料金が必要です.
2）別刷を希望される場合は実費をいただきます.

8．原稿採否
全ての原稿は編集委員会により査読を行います．原稿の採否は編集委員会において決定します.

9．送付方法・送付先
電子投稿あるいは郵送のどちらかにより原稿を送付してください.
1）電子投稿の場合
「6. 送付原稿」の欄の1）から6）を1つのファイルで，7）を1つのファイルで，8）をPowerPointの場合は1つのファイルに，JPEGの場合は図ごとに1つのファイルにして，日本音声言語医学会編集委員会宛てのe-mailに添付送付してください．9）10）の誓約書・利益相反申告書は別途郵送してください.
2）郵送の場合
「6. 送付原稿」の欄の1）から10）のオリジナル1部とコピー1部を編集委員会宛に郵送してください．1）から8）についてはUSB flash drive（USBメモリ），CD-Rあるいは他の記憶媒体に記録し同封してください．お送りいただいた記憶媒体は後日返却します.
3）送付先
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-7-11
カクタス飯田橋ビル
インテルナ出版内
日本音声言語医学会編集委員会
電話 03-5684-5958
FAX 03-5684-5954
E-mail onsei@jslp.org

参考
1）ヘルシンキ宣言：
https://www.med.or.jp/dl-med/wma/202410kaitei_helsinki_j.pdf
2）遺伝子治療等臨床研究に関する指針：
https://www.mhlw.go.jp/content/001008068.pdf
3）動物の愛護及び管理に関する法律：
https://laws.e-gov.go.jp/law/348AC1000000105
4）実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準：
https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h2911/0-full.pdf

Presented by Medical*Online

附1　音声言語医学誓約書

論文題名 ____

____

上記論文は，同様の内容を含めて他の学術雑誌に投稿あるいは掲載していないことを誓約いたします．また，掲載後の図表を含む原稿の著作権は日本音声言語医学会に帰属することを了承し，他雑誌への無断掲載は行わないことを誓約します．

著　者________________________印　　　年　　月　　日

共著者________________________印　　　年　　月　　日

共著者________________________印　　　年　　月　　日

共著者________________________印　　　年　　月　　日

共著者________________________印　　　年　　月　　日

共著者________________________印　　　年　　月　　日

共著者________________________印　　　年　　月　　日

共著者________________________印　　　年　　月　　日

共著者________________________印　　　年　　月　　日

共著者________________________印　　　年　　月　　日

共著者________________________印　　　年　　月　　日

著者，共著者全員が署名してください．

Presented by Medical*Online

附 2　音声言語医学 利益相反自己申告書

論文題名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

項　目	状況	有の場合は著者名：企業名など
①報酬額 1つの企業・団体から年間 100 万円以上	有・無	
②株式の利益 1つの企業から年間 100 万円以上，あるいは当該株式の 5% 以上保有	有・無	
③特許使用料 1つにつき年間 100 万円以上	有・無	
④講演料 1つの企業・団体からの年間合計 50 万円以上	有・無	
⑤原稿料 1つの企業・団体からの年間合計 50 万円以上	有・無	
⑥研究費・助成金などの総額 1つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局（講座，分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が 200 万円以上	有・無	
⑦奨学（奨励）寄付金など総額 1つの企業・団体からの奨学寄付金から講座，分野あるいは研究室などの所属部局に支払われた年間総額が 200 万円以上	有・無	
⑧企業などが提供する寄付講座 （寄付講座所属の場合に記載）	有・無	
⑨研究とは直接無関係な旅費，贈答品などの受領 1つの企業・団体からの年間 5 万円以上	有・無	

前年の 4 月 1 日から 3 月 31 日の間に生じた利益相反状況を記載してください．
著者と共著者全員の状況を著者の責任で調査し記載してください．

年　　月　　日

申告者（著者署名） ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 印

Presented by Medical*Online